

東京都立松が谷高等学校 平成31年度年間授業計画

教科:(国語)科目:(現代文B) 対象:(第2学年1組～8組)

使用教科書:『改訂版 現代文B』(第一学習社)

使用教材:『頻出入試漢字コア2800』(桐原書店)『現代文解法のテクニック1』(啓隆社)

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	『「自他」の間あい』驚田清一	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた教材に対して、正確に読み取ることができる。 文章中のキーワードを指摘することができる。 文章中の接続詞や指示語を意識して内容をつかむことができる。 各段落の働きを理解し、段落相互の関係を読み取ることができる。 話題についてさまざまな角度から検討し、自分の考えを持ち、根拠を明確にして論理的に意見を述べるができる。 	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度	3
	「山月記」中島敦	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心情や思考を丁寧に読み解いて把握するとともに、ストーリーがどのように展開し、描かれているのかを意識しながら読み進めむことができる。 李徴の性格と、彼が虎に変身するまでのプロセスを把握する。 李徴の告白から、彼の苦悩がどのようなものかを読み取る。 自分が虎になった理由について、李徴の考え方の変化を跡づけながら、彼が真実の自己に気づいていく過程を読み取る。 	小テスト ノート提出	
5月	「山月記」中島敦	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の心情や思考を丁寧に読み解いて把握するとともに、ストーリーがどのように展開し、描かれているのかを意識しながら読み進めむことができる。 李徴の性格と、彼が虎に変身するまでのプロセスを把握する。 李徴の告白から、彼の苦悩がどのようなものかを読み取る。 自分が虎になった理由について、李徴の考え方の変化を跡づけながら、彼が真実の自己に気づいていく過程を読み取る。 		5
	考査返却・解答解説	<ul style="list-style-type: none"> 内容を再確認し、学習内内容を定着する。 自分の学習法を再点検する。 		1
6月	森田良行『「私」中心の日本語』	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた教材に対して、正確に読み取ることができる。 文章中のキーワードを指摘することができる。 文章中の接続詞や指示語を意識して内容をつかむことができる。 「ミロのヴィーナス」に対する筆者の想いを読み取る。 論理的な文章を読んで、筆者の考えやその展開の仕方などについて意見を書く。 読むことを通して語彙を豊かにしようとする態度を身につける。 修辞の特色を吟味しながら文章を読む。 		4
	清岡卓行「手の変幻」	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた教材に対して、正確に読み取ることができる。 論理的な文章を読んで、筆者の考えやその展開の仕方などについて意見を書く。 読むことを通して語彙を豊かにしようとする態度を身につける。 文章中の接続詞や指示語を意識して内容をつかむことができる。 修辞の特色を吟味しながら文章を読む。 		4
7月	考査返却・解答解説	<ul style="list-style-type: none"> 内容を再確認し、学習内内容を定着する。 自分の学習法を再点検する。 		1
	茨木のり子「わたしが一番きれいだったとき」 宮沢賢治「永訣の朝」	<ul style="list-style-type: none"> 詩歌の特徴を学び、作品世界を理解する。 作者について学び、その上で作者の心情や宇宙観を理解する。 情緒豊かに音読することができる。 		1
8月				
9月	制作の楽しみ・短歌と俳句	近代から現代の代表的作者の手になる十五首の歌を読み味わい、そこに描かれている情景や作者の心理を読み取る力を養う。 それぞれの短歌について、表現されている情景や感動の中心を読み取る。 短歌についての基礎的な知識を身につける。		1
	夏目漱石「こころ」	<ul style="list-style-type: none"> 小説に描かれた時代背景やあらすじをつかむことができる。 登場人物の心情や心理を読み取ることができる。 情景描写の効果を読み取ることができる。 叙述に即して人物の心情を読み取り、近代の小説世界を想像力豊かに読み味わう。		4
	夏目漱石「こころ」	<ul style="list-style-type: none"> 小説に描かれた時代背景やあらすじをつかむことができる。 登場人物の心情や心理を読み取ることができる。 情景描写の効果を読み取ることができる。 叙述に即して人物の心情を読み取り、近代の小説世界を想像力豊かに読み味わう。		4
10月	考査返却・解答解説	<ul style="list-style-type: none"> 内容を再確認し、学習内内容を定着する。 自分の学習法を再点検する。 		1
	長谷川英祐「働かないアリに意義がある」	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた教材に対して、正確に読み取ることができる。 文章中のキーワードを指摘することができる。 文章中の接続詞や指示語を意識して内容をつかむことができる。 道具とメディアの変遷について理解する。 		2

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
11 月	同上	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた教材に対して、正確に読み取ることができる。 文章中のキーワードを指摘することができる。 文章中の接続詞や指示語を意識して内容をつかむことができる。 道具とメディアの変遷について理解する。 		5
	西垣通「集合知」という考え方	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた教材に対して、正確に読み取ることができる。 文章中のキーワードを指摘することができる。 文章中の接続詞や指示語を意識して内容をつかむことができる。 道具とメディアの変遷について理解する。 		4
12 月	同上	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた教材に対して、正確に読み取ることができる。 文章中のキーワードを指摘することができる。 文章中の接続詞や指示語を意識して内容をつかむことができる。 これからの時代に求められる建築とはどういうものか考える。 		2
	考査返却・解答解説	<ul style="list-style-type: none"> 内容を再確認し、学習内内容を定着する。 自分の学習法を再点検する。 		1
	福岡伸一「動的平衡」	<ul style="list-style-type: none"> 詩歌の特徴を学び、作品世界を理解する。 作者について学び、その上で作者の心情や生活観、死生観を理解する。 情緒豊かに音読することができる。 		2
1 月	太宰治「葉桜と魔笛」	<ul style="list-style-type: none"> 小説に描かれた時代背景やあらすじをつかむことができる。 登場人物の心情や心理を読み取ることができる。 情景描写の効果を読み取ることができる。 叙述に即して人物の心情を読み取り、近代の小説世界を想像力豊かに読み味わう。		4
2 月	住原則也「グローバル化」の中の異文化理解	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた教材に対して、正確に読み取ることができる。 文章中のキーワードを指摘することができる。 文章中の接続詞や指示語を意識して内容をつかむことができる。 「である」論理・「する」論理という筆者の問題意識を踏まえ、社会事象を捉え直す観点を手に入れる。		6
3 月	考査返却・解答解説	<ul style="list-style-type: none"> 内容を再確認し、学習内内容を定着する。 自分の学習法を再点検する。 		1
	総合演習問題	<ul style="list-style-type: none"> 二学年で学習したことを演習問題の中で活用できる。 教科書以外のできるだけ多くの作品にも触れる。 		2

東京都立松が谷高等学校 平成31年度年間授業計画

教科:(国語)科目:(必修選択古典B) 対象:(第2学年1組~8組)

使用教科書:『改訂版 古典B』(第一学習社)

使用教材:『みるみる覚える古文単語300+30改訂版』(いいずな書店) 『体系古典文法八訂版』(数研出版) 『新・漢文の基本ノート』(日栄社) 『三訂版プログレス古典総演習』(いいずな書店)

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	学習 時数
4月	沙石集「歌ゆゑに命を失ふ事」	<ul style="list-style-type: none"> 予習や復習をしやすいようなノートを作ることができる。 一学年で学習した文法・活用などを理解できる。 	定期考査 教材に関わる提出物	1
	宇治拾遺物語 「袴垂、保昌に合ふ事」	<ul style="list-style-type: none"> 正確に音読できる。 作品に用いられている語句の意味、用法および文の構造を理解できる。 係り結びなどの文法的な約束が理解できる。 文脈の中で助動詞の果たす役割が理解できる。 説話の登場人物の心情等を理解できる。 	授業態度 小テスト ノート提出	6
5月	十訓抄 「成方の笛」	<ul style="list-style-type: none"> 正確に音読できる。 作品に用いられている語句の意味、用法および文の構造を理解できる。 係り結びなどの文法的な約束が理解できる。 文脈の中で助動詞の果たす役割が理解できる。 説話の登場人物の心情等を理解できる。 		2
	随筆 徒然草 「あだし野の露消ゆるときなく」 「久しく隔たりて会ひたる人の」	<ul style="list-style-type: none"> 正確に音読できる。 作品に用いられている語句の意味、用法および文の構造を理解できる。 文脈の中で助動詞の果たす役割、文法事項などが理解できる。 作者の思想・考え方が理解できる。 		4
	考査返却・解答解説	<ul style="list-style-type: none"> 内容を再確認し、学習内内容を定着する。 自分の学習法を再点検する。 		1
6月	方丈記「ゆく川の流れ」	<ul style="list-style-type: none"> 正確に音読できる。 作品に用いられている語句の意味、用法および文の構造を理解できる。 文脈の中で助動詞の果たす役割、文法事項などが理解できる。 社会の大きな変化が文学の中でどのように反映されているかを理解できる。 本文中に用いられている修辞を理解できる。 作者の人物像をとらえる。 		3
	大和物語	<ul style="list-style-type: none"> 正確に音読できる。 作品に用いられている語句の意味、用法および文の構造を理解できる。 文脈の中で助動詞の果たす役割、文法事項などが理解できる。 歌物語の中で歌の果たす役割が理解できる。 登場人物の人間関係を理解できる。 作品の古典作品中における意義を理解できる。 作者の人物像をとらえる。 		9
	考査返却・解答解説	<ul style="list-style-type: none"> 内容を再確認し、学習内内容を定着する。 自分の学習法を再点検する。 		1
7月	漢文 故事・寓話 「推敲」「呉越同舟」「知音」	<ul style="list-style-type: none"> 訓点に従って正確に読むことができる。 文の構造や句法を把握し、文脈を読み取ることができる。 故事成語の成り立ちや現代の意味・用法などを理解し、日常生活の出来事と結び付けて考えることができる。 		5
8月				
9月	漢文 故事・寓話 「推敲」「呉越同舟」「知音」 枕草子「木の花は」			3
		<ul style="list-style-type: none"> 正確に音読できる。 作品に用いられている語句の意味、用法および文の構造を理解できる。 文脈の中で助動詞の果たす役割、文法事項などが理解できる。 同様の形の助動詞の使い分けができる。 敬語の用法が理解できる。 社会の大きな変化が文学の中でどのように反映されているかを理解できる。 作者の人物像をとらえる。 		4

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
10 月	随筆 枕草子 「すさまじきもの」 「雪のいと高う降りたるを」	<ul style="list-style-type: none"> ・正確に音読できる。 ・作品に用いられている語句の意味、用法および文の構造を理解できる。 ・文脈の中で助動詞の果たす役割、文法事項などが理解できる。 ・同様の形の助動詞の使い分けができる。 ・敬語の用法が理解できる。 ・社会の大きな変化が文学の中でどのように反映されているかを理解できる。 ・作者の人物像をとらえる。 		8
	考査返却・解答解説	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を再確認し、学習内内容を定着する。 ・自分の学習法を再点検する。 		1
11 月	源氏物語 「桐壺」「若紫」	<ul style="list-style-type: none"> ・正確に音読できる。 ・作品に用いられている語句の意味、用法および文の構造を理解できる。 ・文脈の中で助動詞の果たす役割、文法事項などが理解できる。 ・同様の形の助動詞の使い分けができる。 ・敬語表現とともに登場人物の人間関係を理解できる。 ・歴史的事項、人物が文学の中でどのように反映されているかを理解できる。 		12
	考査返却・解答解説	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を再確認し、学習内内容を定着する。 ・自分の学習法を再点検する。 		1
12 月	源氏物語 「桐壺」「若紫」	<ul style="list-style-type: none"> ・正確に音読できる。 ・作品に用いられている語句の意味、用法および文の構造を理解できる。 ・文脈の中で助動詞の果たす役割、文法事項などが理解できる。 ・同様の形の助動詞の使い分けができる。 ・敬語表現とともに登場人物の人間関係を理解できる。 ・歴史的事項、人物が文学の中でどのように反映されているかを理解できる。 		2
	考査返却・解答解説	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を再確認し、学習内内容を定着する。 ・自分の学習法を再点検する。 		1
1 月	史記「項羽と劉邦」	<ul style="list-style-type: none"> ・訓点に従って正確に読むことが出来る。 ・文の構造や句法を把握し、文脈を読み取ることが出来る。 ・人物像をいきいきと感じ取ることができる 		6
2 月	史記「項羽と劉邦」	<ul style="list-style-type: none"> ・訓点に従って正確に読むことが出来る。 ・文の構造や句法を把握し、文脈を読み取ることが出来る。 ・人物像をいきいきと感じ取ることができる 		4
	歴史物語 大鏡 『弓争ひ』など	<ul style="list-style-type: none"> ・正確に音読できる。 ・作品に用いられている語句の意味、用法および文の構造を理解できる。 ・文脈の中で助動詞の果たす役割、文法事項などが理解できる。 ・同様の形の助動詞の使い分けができる。 ・敬語表現とともに登場人物の人間関係を理解できる。 ・歴史的事項、人物が文学の中でどのように反映されているかを理解できる。 		8
3 月	考査返却・解答解説	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を再確認し、学習内内容を定着する。 ・自分の学習法を再点検する。 		1
	総合演習問題	<ul style="list-style-type: none"> ・二学年で学習したことを演習問題の中で活用できる。 ・教科書以外のできるだけ多くの作品にも触れる。 		2